



SHOFU

BUSINESS
REPORT

第134期 中間事業報告書

(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)

世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

株主のみなさまへ



株主のみなさまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第134期中間期（平成17年4月1日から平成17年9月30日まで）を終了いたしましたので、ここにその事業の概況をご報告申し上げます。

平成17年12月

取締役社長 太田 勝也

営業の概況

当中間期のわが国経済は、原油価格高騰等の懸念材料はありましたものの、全般的には企業収益の改善により民間設備投資が拡大し、雇用環境が改善、さらに個人消費が持ち直しつつあること等により、緩やかな回復基調にありました。

当歯科業界におきましては、歯科医療費が僅かながら前年比プラスに転じる動きも見られ、やや明るい兆しはありますものの、全般的には先行き不透明感を払拭するまでには至らず、医療費抑制政策のもと、販売競争も厳しさを増しております。

このような状況の中で、当社は新製品の開発に注力し、一方生産面では、低コスト体質の基盤づくりに向けたコストダウン活動を引き続き展開してまいりました。

また、長期的な事業拡大に向けて、本社敷地内に、顧客サービスの充実を目指した新しいシンボルタワーとして「研修センター」の建設に着手するとともに、拡大する中国マーケットに対応して中国全土へ向けた販売を強化するため、当社全額出資の販売子会社「松風歯科器材（上海）有限公司」を設立いたしました。

営業面におきましては、グラスアイオノマー系レジンセメント「ハイ - ボンド レジグラス」を市場投入するとともに、前期に発売した無酸素吸引加圧方式自動鑄造機「アルゴンキャスターAE」、歯科用デジタルカメラ「アイススペシャル」やホームホワイトニング材料「松風ハイライト シェードアップ」など既存品の拡販に努めた結果、連結国内売上高は56億34百万円と、前中間期に比べ1億13百万円（21%）増加いたしました。

他方、連結海外売上高は、北米、欧州やアジア市場において積極的な営業活動を展開した結果、中国向けの在庫調整等の影響はあったものの、北米市場の回復と韓国・台湾向け

が好調に推移し、16億4百万円と前中間期に比べ61百万円（40%）増加いたしました。

これらの結果、当中間期の連結売上高は72億38百万円と、前中間期に比べ1億74百万円（25%）増加いたしました。

利益面につきましては、セールスマックスの好転や本社及び国内外製造子会社各社のコスト削減効果等により、連結営業利益は7億13百万円と、前中間期に比べ1億3百万円（170%）増加いたしました。

連結経常利益は、連結営業利益の増加に加え、受取配当金や保険収入の増加等に伴い、7億97百万円と、前中間期に比べ1億45百万円（223%）増加し、また特別利益として貸倒引当金戻入益が発生した結果、連結中間純利益は4億88百万円と、前中間期に比べ1億1百万円（262%）増加いたしました。

当期の中間配当金につきましては、前期と同様1株当たり8円とし、本年12月9日を支払開始日とする旨、11月15日開催の取締役会で決定させていただきましたので、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

当下半期のわが国経済は、原油価格、素材価格の高騰や為替レートの動向など不透明感が残るものの、概ね景気は回復傾向をたどり、個人消費も堅調に推移していくものと思われる。

しかしながら、当歯科業界におきましては、国内では今後も医療制度改革のもとで医療費抑制政策が強化され、その影響と供給過剰構造による過当競争から、依然として厳しい状況が続くものと思われます。一方で、医療機器の安全性・信頼性の向上と市販後安全対策の強化を柱とした改正薬事法が施行され、その対応が業界全体として急務となっております。また、海外においても、わが国同様成熟化傾向にある欧米諸国市場の情勢や、中国への国内外有力企業の参入等熾烈な販売競争が予想される中で、ますます厳しい状況が見込まれます。

こうした中であって、当社は、「創造的な企業活動を通じて世界の歯科医療に貢献する」ことを経営理念に、行動指針として「質の重視と量の確保」、「変化への挑戦」を掲げ、企業活動のあらゆる局面において質を重視しつつ量の拡大を図り、変化を先取りし、積極的に挑戦してまいります。具体的な取り組みとして、高品質・高付加価値製品の開発により一層注力するとともに、品質保証体制の強化による信頼性の向上、全社的なコスト削減活動の推進、海外事業の積極的な展開等、グループの総力を挙げて業容の拡大と収益力の向上に努めてまいります。

株主のみならず皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(連結) 貸借対照表

(単位 : 千円)

科 目	前中間期末 (平成16年9月30日現在)	当中間期末 (平成17年9月30日現在)	前期末要約 (平成17年3月31日現在)
(資産の部)			
流 動 資 産			
現金及び預金	4 866 078	5 765 903	5 254 476
受取手形及び売掛金	2 760 658	2 766 356	2 963 042
有価証券	110 000	607 955	128 998
棚卸資産	3 216 544	3 011 024	2 982 137
その他の	1 007 786	698 647	636 714
貸倒引当金	227 317	213 908	237 451
流動資産合計	11 733 751	12 635 977	11 727 917
固 定 資 産			
有形固定資産			
建物及び構築物	2 381 446	2 218 883	2 298 623
その他の	1 453 868	1 688 322	1 562 492
有形固定資産合計	3 835 315	3 907 205	3 861 116
無形固定資産	134 112	103 854	119 785
投資その他の資産			
投資有価証券	4 843 895	5 667 814	5 513 679
その他の	1 091 146	873 149	808 957
貸倒引当金	15 322	12 630	14 928
投資その他の資産合計	5 919 719	6 528 334	6 307 707
固定資産合計	9 889 146	10 539 394	10 288 609
資 産 合 計	21 622 898	23 175 371	22 016 527
(負債の部)			
流 動 負 債			
支払手形及び買掛金	694 644	574 173	554 043
短期借入金	1 066 000	1 040 000	1 045 000
その他の	1 171 186	1 381 488	1 251 695
流動負債合計	2 931 831	2 995 661	2 850 739
固 定 負 債			
退職給付引当金	220 551	74 039	68 588
役員退職慰労引当金	487 830	407 240	504 990
その他の	557 941	1 098 167	711 036
固定負債合計	1 266 323	1 579 446	1 284 614
負 債 合 計	4 198 154	4 575 108	4 135 354
(少数株主持分)			
少 数 株 主 持 分	154 100	-	-
(資本の部)			
資 本			
資本金	4 474 646	4 474 646	4 474 646
資本剰余金	4 586 358	4 641 657	4 641 405
利益剰余金	7 969 279	8 535 069	8 244 090
その他有価証券評価差額金	548 525	1 189 645	798 354
為替換算調整勘定	94 918	92 890	141 275
自己株式	213 247	147 864	136 049
資 本 合 計	17 270 643	18 600 263	17 881 172
負債、少数株主持分及び資本合計	21 622 898	23 175 371	22 016 527

(連結)損益計算書

(単位：千円)

科 目	前中間期	当中間期	前期要約
	(平成16年4月1日から平成16年9月30日まで)	(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)	(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)
売上高	7,063,270	7,238,243	14,231,576
売上費用	3,330,664	3,373,142	6,735,327
販上及び一般管理利益	3,732,606	3,865,101	7,496,249
管業外取配当金	3,123,220	3,151,833	6,301,941
管業外取配当金	609,386	713,267	1,194,307
管業外取配当金	14,358	17,995	30,416
管業外取配当金	22,118	31,594	36,226
管業外取配当金	61,965	63,921	66,555
管業外取配当金	1,039	56,747	21,835
管業外取配当金	71,301	44,381	126,127
管業外取配当金	170,783	214,640	281,161
管業外取配当金	7,203	7,209	14,305
管業外取配当金	53,751	55,614	103,938
管業外取配当金	43,464	57,102	107,463
管業外取配当金	5,984	221	8,744
管業外取配当金	17,501	10,350	40,222
管業外取配当金	127,906	130,498	274,674
管業外取配当金	652,262	797,410	1,200,794
特 別 貸 倒 引 有 価 当 利 益 金 券 戻 入 益 計	-	24,874	-
特 別 貸 倒 引 有 価 当 利 益 金 券 戻 入 益 計	-	-	126,158
特 別 貸 倒 引 有 価 当 利 益 金 券 戻 入 益 計	-	24,874	126,158
特 別 貸 倒 引 有 価 当 利 益 金 券 戻 入 益 計	-	29,283	-
特 別 貸 倒 引 有 価 当 利 益 金 券 戻 入 益 計	-	29,283	-
特 別 貸 倒 引 有 価 当 利 益 金 券 戻 入 益 計	652,262	793,000	1,326,952
特 別 貸 倒 引 有 価 当 利 益 金 券 戻 入 益 計	112,462	248,297	250,937
特 別 貸 倒 引 有 価 当 利 益 金 券 戻 入 益 計	135,561	56,343	253,127
特 別 貸 倒 引 有 価 当 利 益 金 券 戻 入 益 計	17,289	-	28,064
特 別 貸 倒 引 有 価 当 利 益 金 券 戻 入 益 計	386,948	488,359	794,823

(連結)剰余金計算書

(単位：千円)

科 目	前中間期	当中間期	前期要約
	(平成16年4月1日から平成16年9月30日まで)	(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)	(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高	4,576,972	4,641,405	4,576,972
資本剰余金増加高			
自己株式処分差益	9,385	252	64,433
計	9,385	252	64,433
資本剰余金中間期末(期末)残高	4,586,358	4,641,657	4,641,405
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	7,725,268	8,244,090	7,725,268
利益剰余金増加高			
中間(当)純利益	386,948	488,359	794,823
計	386,948	488,359	794,823
利益剰余金減少高			
配当金	105,630	158,960	231,683
役員賞与	37,306	38,420	37,306
持分法適用会社解散に伴う減少高	-	-	7,011
計	142,936	197,380	276,001
利益剰余金中間期末(期末)残高	7,969,279	8,535,069	8,244,090

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前中間期末 (平成16年9月30日現在)	当中間期末 (平成17年9月30日現在)	前期末(要約) (平成17年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産			
現金及び預金	3,379,488	3,968,917	3,668,386
受取手形	1,098,076	1,081,876	1,048,544
売掛金	1,725,355	1,591,599	1,775,022
有価証券	110,000	607,955	128,998
棚卸資産	2,488,490	2,391,856	2,310,465
繰延税金資産	326,635	335,303	326,929
その他の	460,272	111,453	128,360
貸倒引当金	224,800	210,400	233,700
流動資産合計	9,363,519	9,878,563	9,153,008
固定資産			
有形固定資産			
建物	1,767,399	1,631,029	1,707,094
その他	962,596	915,585	869,433
有形固定資産合計	2,729,995	2,546,614	2,576,528
無形固定資産	128,520	100,356	115,222
投資その他の資産			
投資有価証券	4,793,765	5,667,814	5,513,679
関係会社株式	1,083,840	1,676,746	1,566,006
破産債権	5,541	5,249	5,541
繰延税金資産	280,191	-	-
その他の	1,204,241	1,068,565	1,001,848
貸倒引当金	32,821	20,729	26,821
投資その他の資産合計	7,334,758	8,397,645	8,060,253
固定資産合計	10,193,274	11,044,617	10,752,004
資産合計	19,556,793	20,923,180	19,905,013

1. 千円未満は切り捨てて表示しております。

	(前中間期末)	(当中間期末)	(前期末)
2. 有形固定資産の減価償却累計額	6,142,012千円	5,646,855千円	6,131,493千円
3. 関係会社に対する短期金銭債権	382,576千円	245,822千円	195,618千円
4. 関係会社に対する長期金銭債権	288,013千円	257,817千円	258,385千円
5. 関係会社に対する短期金銭債務	137,937千円	149,261千円	152,353千円

(単位：千円)

科 目	前中間期末 (平成16年9月30日現在)	当中間期末 (平成17年9月30日現在)	前期末(要約) (平成17年3月31日現在)
(負債の部)			
流動負債			
支払手形	230 963	161 798	149 902
掛入金	456 390	451 972	430 489
短期借入金	1 050 000	1 040 000	1 045 000
未払法人税等	51 500	156 000	22 000
その他	797 871	891 494	900 321
流動負債合計	2 586 725	2 701 266	2 547 712
固定負債			
退職給付引当金	153 778	-	-
役員退職慰労引当金	477 300	394 390	493 260
預り保証金	375 720	373 790	376 320
その他	94 560	627 547	247 238
固定負債合計	1,101 358	1,395 727	1,116 818
負債合計	3 688 084	4 096 993	3 664 531
(資本の部)			
資本金	4 474 646	4 474 646	4 474 646
資本剰余金			
資本準備金	4 576 703	4 576 703	4 576 703
その他資本剰余金	9 654	64 953	64 701
資本剰余金合計	4 586 358	4 641 657	4 641 405
利益剰余金			
利益準備金	1 118 661	1 118 661	1 118 661
任意積立金	1 017 182	1 015 298	1 017 182
中間(当期)末処分利益	4 336 582	4 534 143	4 326 280
利益剰余金合計	6 472 427	6 668 103	6 462 124
その他有価証券評価差額金	548 525	1,189 645	798 354
自己株式	213 247	147 864	136 049
資本合計	15 868 709	16 826 187	16 240 481
負債・資本合計	19 556 793	20 923 180	19 905 013

損益計算書

(単位：千円)

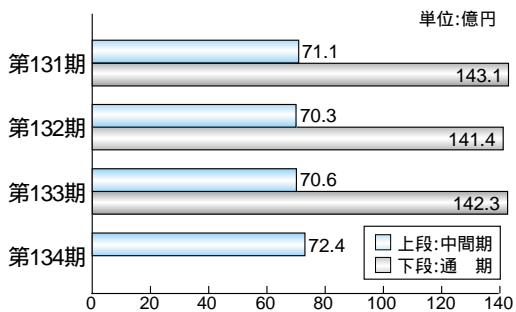
科 目	前中間期	当中間期	前期(要約)
	(平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	(平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで)	(平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで)
売 上 高	6,361,603	6,322,322	12,615,894
売 上 原 価	3,436,114	3,332,203	6,791,903
売 上 総 利 益	2,925,488	2,990,118	5,823,991
販売費及び一般管理費	2,495,676	2,522,582	5,056,655
営 業 利 益	429,812	467,535	767,335
営業外収益	235,389	285,138	372,160
営業外費用	118,490	131,289	265,263
経 常 利 益	546,711	621,384	874,232
特 別 利 益	-	29,176	126,158
特 別 損 失	-	29,283	-
税引前中間(当期)純利益	546,711	621,277	1,000,391
法人税、住民税及び事業税	28,403	141,699	96,213
法 人 税 等 調 整 額	176,014	78,218	446,133
中 間 (当 期) 純 利 益	342,293	401,359	458,044
前 期 繰 越 利 益	3,994,289	4,132,783	3,994,289
中 間 配 当 額	-	-	126,052
中間(当期)未処分利益	4,336,582	4,534,143	4,326,280

1. 千円未満は切り捨てて表示しております。
2. 貸借対照表、損益計算書の用語及び様式の一部について、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」に基づいて作成しております。
3. 関係会社との取引高

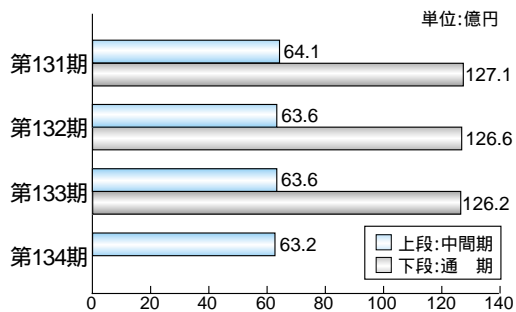
	(前中間期)	(当中間期)	(前期)
関係会社に対する売上高	550,835千円	426,996千円	905,914千円
関係会社からの仕入高	818,349千円	857,909千円	1,662,089千円
その他の取引高	129,220千円	130,256千円	292,530千円
4. 1株当たりの中間(当期)純利益

	21円68銭	25円26銭	26円70銭
--	--------	--------	--------

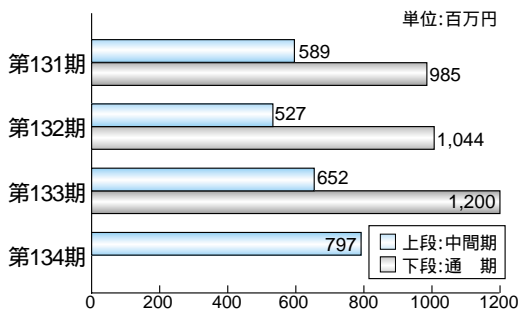
売上高の推移(連結)



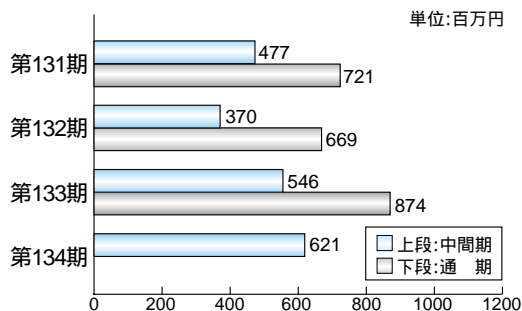
売上高の推移(単体)



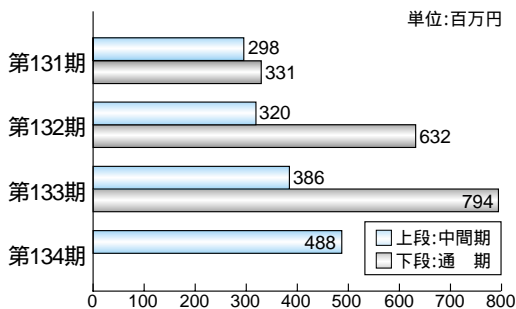
経常利益の推移(連結)



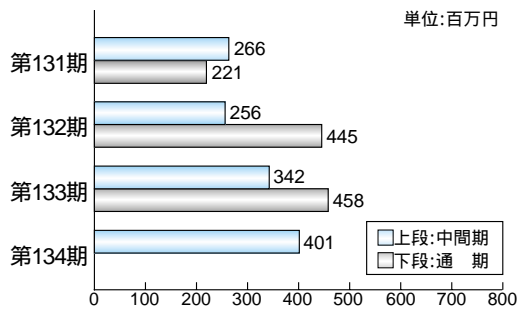
経常利益の推移(単体)



当期純利益の推移(連結)



当期純利益の推移(単体)



主要な事業内容

当社は、一般歯科材料及び歯科用機器・歯内療法用具の製造・販売並びに矯正材料の販売などを営んでおります。主な製品の内容は、次のとおりです。

人工歯類

当社が国内トップメーカーとなっている主要歯科材料の一つで、義歯などに使用されます。

製品

人工歯 / 陶歯 レジン歯 硬質レジン歯
陶材 / 歯科金属焼付用陶材 陶材用着色材

化工品類

義歯床や歯冠修復用に使用される樹脂など用途は広く、種類も多岐にわたっています。

製品

樹脂 / 歯科充填用コンポジットレジン
歯科コンポジットレジン用接着材料
義歯床用アクリル系レジン
歯冠用硬質レジン
常温重合レジン
ワックス / 鑄造用ワックス インレーワックス
印象材 / ゴム質弾性印象材 寒天印象材

研削材類

天然歯や人工歯、歯科用合成樹脂、金属等の切削・研磨に使用され、治療、技工の両面で使用されます。

製品

研削材 / ダイヤモンド研削材
カーボランダム研削材 カーバイドバー
研磨材 / ゴム製研磨材

セメント類他

歯科用セメントは修復物の装着などに、石膏製品は模型の製作に、埋没材製品は鑄造時の鑄型に使用されます。

製品

セメント / リン酸亜鉛セメント レジンセメント
ポリカルボキシレートセメント
グラスアイオノマーセメント
石膏 / 歯科用硬質石膏
埋没材 / 歯科高温鑄造用埋没材
歯科鑄造用石膏系埋没材

金属類

各種歯科鑄造用として広範囲に使用されます。

製品

金属 / 歯科陶材焼付用合金 歯科鑄造用合金
歯科鑄造用銀合金 歯科鑄造用コバルト・クロム合金 歯科鑄造用純チタン

機械器具その他

大型鑄造機のほか、歯牙洗浄研磨器、歯内療法用器具、矯正器材・関連器具など多種の診療用及び技工用機械・器具があります。

製品

機械器具 / 鑄造機 歯石・歯垢除去器 ポーセレン焼成炉 咬合器 歯科用光重合器 歯科用レーザー装置
歯内療法用器具 / リーマ ファイル 根管充填用ポイント
矯正器材等 / 歯列矯正用器材 顎外固定装置
その他 / 変色歯漂白剤 感染予防製品
手術用針縫合糸

トピックス

新製品

グラスアイオノマー系レジンセメント「ハイ・ボンド レジグラス」

本年5月より、金属、セラミックス、レジンで作製された修復物（インレー、クラウン、ブリッジ等）と歯質との接着に使用する、低臭気、低刺激性のグラスアイオノマー系レジンセメント「ハイ・ボンド レジグラス」を発売しました。

患者や歯科医の先生方が日常感じておられる不快なおいや、しみる、ピリピリする、渋みが残るなどの刺激を軽減した、ひとにやさしい材料です。練和感がスムーズで、装着時の流動性が良く、操作性に優れ、操作時間が短縮できます。また、成分が分子レベルで絡み合う先端技術により、接着耐久性が向上しています。



研修センター建設に着手

本年7月に、本社敷地内に歯科診療、歯科技工、歯科予防・衛生の研修を目的とした「研修センター」の建設に着手しました。

当社が製造・販売する材料や製品を使用して、よりよい治療をご提供いただくためには、技能の向上と材料の特性や製品の操作方法を知っていただくことが重要となります。

各分野専用の研修室を設け、より高度で専門的な研修を受けていただくことが可能となります。

建物概要：地上4階、地下1階建 鉄骨造 延べ床面積 約1,910m²（578坪）
完成予定：平成18年8月



中国に販売子会社設立



本年8月、拡大する中国マーケットに対応して中国全土へ向けた販売を強化するため、当社全額出資の販売子会社「松風歯科器材(上海)有限公司」を設立いたしました。

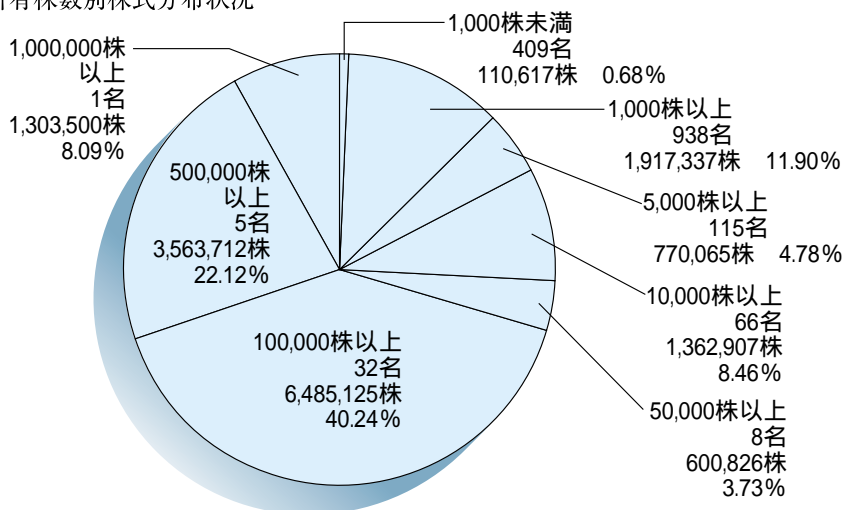
「松風歯科器材(上海)有限公司」は、平成15年4月に設立した海外生産拠点「上海松風歯科材料有限公司」の敷地内に事務所を設け、今後中国全土に販売活動を進めてまいります。

株式の状況（平成17年9月30日現在）

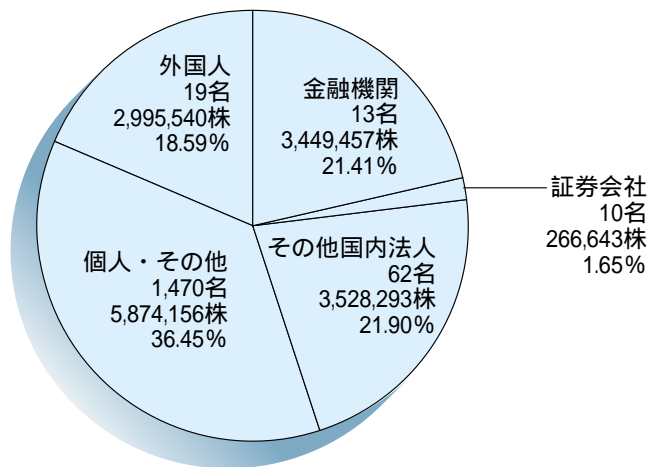
- (1) 会社が発行する株式の総数 64,000,000株
- (2) 発行済株式総数 16,114,089株
- (3) 株主数 1,574名
- (4) 大株主

株主名	所有株式数	所有比率
スティーロパートナーズ ジャパン ストラテジックファンド(オプショ)エルピー	1,303,500株	8.09%
グロブト スイ ファースト ホシヨロバビビセ ア任アインリテケイト	971,000株	6.03%
株 式 会 社 京 都 銀 行	765,931株	4.75%
日 本 生 命 保 険 相 互 会 社	718,231株	4.46%
株 式 会 社 滋 賀 銀 行	602,400株	3.74%
松 風 慎 一	506,150株	3.14%
松 風 定 二	456,500株	2.83%
松 風 社 員 持 株 会	444,500株	2.76%
住 友 信 託 銀 行 株 式 会 社	364,000株	2.26%
日 新 火 災 海 上 保 険 株 式 会 社	339,900株	2.11%

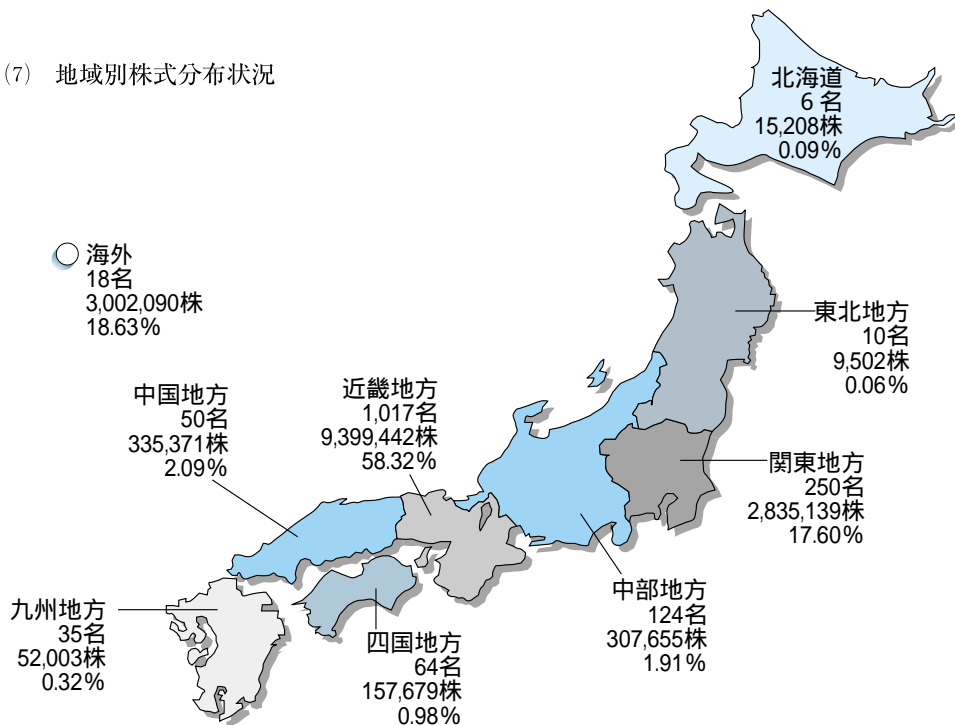
(5) 所有株数別株式分布状況



(6) 所有者別株式分布状況



(7) 地域別株式分布状況



役員（平成17年9月30日現在）

取締役社長	太田勝也	取締役	松村光常
専務取締役	橋本孝	取締役	牧野宏治
専務取締役	脇野喜和	取締役	南部敏之
常務取締役	梶浩行	取締役	早川雄一
常務取締役	白波瀬文雄	常勤監査役	河合正勝
常務取締役	関敏明	監査役	西田憲司
取締役	坂本壽秀	監査役	酒見康史
取締役	西田喜直		
取締役	根來紀行		

（注） は代表取締役であります。

会社の概要

社名	株式会社 松風 (SHOFU INC.)
事業内容	歯科材料及び歯科用機器の製造・販売
設立年月日	大正11年5月15日
資本金	4,474,646,614円
本社・工場	京都市東山区福稲上高松町11番地 〒605-0983 ☎(075)561-1112(代)
支社	東京支社 東京都文京区
営業所	札幌営業所 札幌市中央区 仙台営業所 仙台市宮城野区 名古屋営業所 名古屋市名東区 大阪営業所 大阪市中央区 福岡営業所 福岡市博多区

株主メモ

決 算 期	毎年3月31日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
基 準 日	定時株主総会 毎年3月31日 そのほか必要があるときは、 あらかじめ公告して定めた日
権 利 確 定 日	利益配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
名 義 書 換 代 理 人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵 便 物 送 付 先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電 話 照 会 先)	(住所変更等用紙のご請求) ☎0120-175-417 (その他のご照会) ☎0120-176-417
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
同 取 次 所	住友信託銀行株式会社 全国各支店
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞
公 告 の 方 法	日本経済新聞に掲載する。ただし、決算公告に代えて貸借対照表及び損益計算書に係る情報は、 http://www.shofu.co.jp において提供する。
上 場 証 券 取 引 所	大阪証券取引所(市場第二部)



本冊子は、地球環境に優しい再生紙及び大豆インクを使用いたしております